

2026年2月26日
ソフトバンク株式会社

“ソフトバンク”から最新の Galaxy 登場 **松村北斗さんがCM初出演！**

松村さんのシリアスな演技と、ドラマチックなシーンにご注目

中学校での卒業式は大失敗！？インタビューでは松村さんが「卒業式の思い出」を発表
新テレビ CM「雑踏の中で」篇、「タクシーの中で」篇 2026年2月26日(木)から全国で放映開始



ソフトバンク株式会社は、Galaxy AI を搭載した最新 AI フォン「Samsung Galaxy S26」シリーズの発売に伴い、松村北斗さんが出演する新テレビ CM「雑踏の中で」篇、「タクシーの中で」篇(各 15 秒)を、2026年2月26日(木)から全国で放映を開始します。松村さんが“ソフトバンク”の CM に出演するのは今回が初めてです。

新テレビ CM は、日常のふとした瞬間に訪れるシュールでドラマチックな体験がテーマ。松村さんがフェス会場で、突然見知らぬ女性にイヤホンを装着される「雑踏の中で」篇、タクシーの車内で、松村さんが後輩から真剣な表情で曲を勧められる「タクシーの中で」篇の 2 つのストーリーを展開します。松村さんのシリアスな演技と、耳に飛び込んでくる「♪Galaxy はソフトバンクがおトク」というユニークな楽曲を通して、最新の「Samsung Galaxy S26」シリーズをソフトバンクで手に入れる魅力を伝えます。

さらに、シリアスなテレビ CM とは一転して、松村さんが広場で走り回り、豪快なアクロバティックを決めるシーンを収めた「水平ロック」篇や、松村さんがキメ顔でシュールな持論を展開するシーンを撮影した「ナイトグラフィー」篇を、2026年2月26日(木)午前3時からソフトバンク公式 YouTube チャンネルで公開します。

■新テレビ CM ストーリー

「雑踏の中で」篇(15 秒)

舞台は屋外のフェス会場。人混みの中、松村さんがステージ上にスマホを向け夢中で撮影していると、ふいに一人の女性が近づいてきて、松村さんの耳にワイヤレスイヤホンを装着します。イヤホンから聴こえてきた「♪Galaxy はソフトバンクがおトク」というシュールな曲に思わず呆然と立ち尽くす松村さん。ふと我に返り、女性が消えた雑踏を見渡す松村さんのカットで締めくくられます。

「タクシーの中で」篇(15 秒)

夜の街を走るタクシーの中で仕事の電話をしている松村さん。電話を終えると、隣に座る職場の後輩が真剣な表情で「先輩！」と話しかけてきます。松村さんが「どうした？」と尋ねると、「これを聴いてください！」とワイヤレスイヤホンを差し出され、そのまま松村さんの耳に装着されます。イヤホンから聴こえてきた「♪Galaxy はソフトバンクがおトク」というシュールな楽曲に、神妙な面持ちで後輩を見つめる松村さんのカットで締めくくられます。

■撮影エピソード

◇冒頭のグラフィック撮影からクールなポーズで現場を魅了

今回、ソフトバンクの CM に初出演の松村さん。当日はグラフィック撮影からスタートしました。白の内ナーにベージュのパンツ、白のアウトター姿で現場入りした松村さんは、Galaxy の最新 AI フォン「Samsung Galaxy S26 Ultra」を手に、カメラマンの指示に応じて、顔の向きや手の角度などを調整しながらベストショットを追求。クールなポーズ、表情を次々と披露すると、見守っていたスタッフの皆さんから「素敵」「めっちゃカッコいい」という声が聞こえてきました。

◇さまざまなバリエーションの演技も完璧に遂行

テレビ CM「雑踏の中で」篇は、とある街の広場にパフォーマー用のステージをはじめ、キッチンカーや屋台、飲食エリア、バルーンスタンドなどを配置したロケセットで撮影しました。見知らぬ女性に突然ワイヤレスイヤホンを付けられるシーンは、流れてきた曲を聴いてハッとする演技で最初の OK を獲得。その後、「芝居を変えます」という監督の指示のもと、松村さんはいくつかの異なるニュアンスの演技にも挑戦しました。細かな演出意図を瞬時に汲み取り、さまざまなリクエストにも柔軟かつ的確に応える姿に、現場は大いに盛り上がっていました。

◇松村さん自ら演出プランを提案！ その出来栄は…

ウェブ CM「水平ロック」篇で、「お前が伝説になる瞬間を撮ってるんだ！」という友人に、松村さんが「お前のそういうとこ、好きだぜ！」と応じるシーン。ここでは松村さんが監督に「最初から最後まで素直に演じた方がいいのか、それとも『お前のそういうとこ』という最初のセリフをちょっとネガティブに見せるとか、そういうパターンもあるかなと思って」と提案する場面がありました。自分が頭の中で思い描

くお芝居を即興で演じてみせた松村さんは、「その方がメリハリもついて、セリフの点々の部分も作りやすいかもしれません」と補足。これには監督も「ああ、なるほど。面白いですね。たしかに、そっちの方がいいかもしれません」と納得し、さっそく松村さん演出で撮影することになりました。

◇実際に夜の街を走行する車中撮影で OK テイクを連発

テレビ CM「タクシーの中で」篇、ウェブ CM「ナイトグラフィー」篇は、松村さんが撮影用の車両に乗り込み、車窓に映り込む街の夜景を活かして撮影しました。実際に走行中の車内でカメラを向けられる特殊な状況にもかかわらず、松村さんは持ち前の集中力と演技力で OK テイクを連発。すべてのカットを撮り終えた松村さんが、駐車場に停めた車から出てくると、スタッフの皆さんから盛大な拍手が沸き起こりました。

■松村北斗さんインタビュー

——今回ソフトバンクの CM に初出演となりましたが、撮影の感想を教えてください。

ストーリー仕立ての CM を撮っていく中で、より商品がきれいに映るように、スタッフの皆さんが力を合わせて作っていく姿を見て、さすがプロフェッショナルの現場だなというふうに感じました。

——今回の CM はソフトバンクから新たに発売される「Samsung Galaxy」の CM ですが、実際に「Samsung Galaxy S26 Ultra」を使用してみているかがでしたか？

動画撮影がもう本当にすごくて。暗いところでもきれいに撮れる「ナイトグラフィービデオ」という機能がついていて、それがびっくりするぐらいすごかったです。

——「Samsung Galaxy はソフトバンクがおトク」という今回の CM にちなんで、最近おトクだと思ったエピソードがあれば教えてください。

割と最近ちょっとした休みができると、旅行したりとか、行きたいところへ行くようになったんですけど、そこで起きたことを後に取材やラジオで話すことができると、ただのリフレッシュじゃなくて、どこかで何かのタネになることもあるなと思って。いわゆる一石二鳥的な感じで、それはおトクだなと思いました。「おトク」という言葉は好きですね。買うかどうかすごく考えて、結局我慢したものと同じぐらいの値段の別のものを、セールで買っちゃみたいなの(笑)。そういうことはあります。

——もうすぐ卒業シーズンとなります。松村さんの卒業式の思い出はありますか？

中学卒業とともに静岡から上京してきたんですけど、そのタイミングで仲の良かった友人たちが寂しがってくれて、卒業式の少し前に、思い出作りのドッジボール大会が開催されたんですよ。でも、開始 4 秒で僕が松葉杖をつくほどの捻挫をしまして。そのまま卒業式でも松葉杖をつけていたので、周りの空気が「また必ず会おうな」というよりは、「だ、だ、大丈夫？」「ステージから降りられる？」みたいな感じになっちゃって。しんみりした空気を味わいきれなかったのが、ちょっと悔しかったですね。

——卒業したい習慣やクセなどがありますか？

緊張しいなので唇を噛んじゃうクセがあって、それは意外と直らないものだなと思っています。

——もうすぐ新生活シーズンとなりますが、ずばり松村さんの今年の目標を教えてください。

旅行やほしいものとか、前もってご褒美を決めて、それを自分に与えながら過ごしていくとか。頑張ったことへの対価じゃないですけど、そういう出入りをしっかりサイクルさせることが今年の目標です。

■新テレビ CM 概要

タイトル : 「雑踏の中で」篇(15 秒)、「タクシーの中で」篇(15 秒)

出演 : 松村北斗

放映開始日 : 2026 年 2 月 26 日(木)

放送地域 : 全国

CM 本編 URL : 「雑踏の中で」篇 15 秒 <https://youtu.be/l-U04ZYChF4>

「タクシーの中で」篇 15 秒 <https://youtu.be/5XyECi0P7xA>

※ソフトバンク公式 YouTube チャンネルにて 2 月 26 日(木)午前3時公開予定

■新ウェブ CM 概要

タイトル : 「水平ロック」篇(30 秒)、「ナイトグラフィー」篇(30 秒)

出演 : 松村北斗

公開日時 : 2026 年 2 月 26 日(木)

公開サイト : ソフトバンク公式 YouTube チャンネル

動画 URL : 「水平ロック」篇 30 秒 <https://youtu.be/87374bYKjhl>

「ナイトグラフィー」篇 30 秒 <https://youtu.be/052aFuPQr18>

■インタビュー・メイキング動画概要

出演 : 松村北斗

公開日時 : 2026 年 2 月 26 日(木)午前3時

公開サイト : ソフトバンク公式 YouTube チャンネル <https://youtu.be/EPaHDJm7BKo>

■制作スタッフ

CD	:花田 礼
企画・AD	:枚本 翔吾
企画・コピー	:小池 茅
プロデューサー	:谷村 直泰
プロダクションマネージャー	:小林 拓路
演出	:永井 聡
撮影	:瀧本 幹也
照明	:藤井 稔恭
美術	:小島 伸介
スタイリスト	:申谷 弘美(松村北斗) :河原 歩(サブキャスト)
ヘアメイク	:朝岡 美妃(松村北斗) :常盤 美帆(サブキャスト)
キャスティング	:植芝 禎子
オフライン	:二宮 卓
本編集	:須藤 公平
ミキサー	:倉田 昌治
音楽	:丸橋 光太郎
SE	:江原 肇
ビジネスプロデューサー	:西崎 倫史 :高桑 裕介 :関 勇輔 :于 子怡